

この活動は「緑の募金」の支援によるものです。

「聖山観察・間伐材でものづくり」 まるごと体験ツアー

情報化社会が進み、「間接体験」や「疑似体験」の機会が圧倒的に多くなっております。

森林体験は、人の五感を通してその生命力や自然のすばらしさを伝える強い力を持っておます。

普段、気にもとめていなかった自然の中に大切なものが見えてきます。



特定非営利活動法人おどろ木ネットワーク



- 日 時
令和元年8月11日(日)山の日
午前9時～午後3時解散
- 場 所
青森市浅虫森林公園(集合場所:海扇閣)
- 対 象
親子(小学生とその保護者)
- 参加者 47名



浅虫地区は青森市東部に位置し、前方に陸奥湾を望む風光明媚な温泉保養地として知られています。隣接する浅虫森林公園は、「森林浴の森100選」に選ばれており、園内には約10キロメートルの林間歩道があり、コース内には陸奥湾展望所や、「全国巨木100選」に選ばれた樹齢700年のアカマツの巨木があり、自然豊かな里山として市民に親しまれております。

「まるごと体験ツアー」は、ふるさとの里山訪ね、「森林体験」と「ものづくり体験」を通して自然の大切さや楽しさを学ぼうとするものです。

8月11日の「山の日」、一般参加者37名スタッフ含めて総47名での南部屋海扇閣前を出発しました。子どもたちは森林セラピストでもあるガイドの野宮氏の、ウルシの見分け方、臭いの強いサンショウやクロモジの木の特徴、野鳥と植物の共存関係、植物の葉や茎を利用した遊び方等のお話に目を輝かせていました。途中、みんな一緒に「ヤッホー」のかけ声で「やまびこ」の体験をしたり、ハウノキ葉っぱを使った遊びも体験しました。約2時間かけて、森林公園入口→東屋→陸奥湾展望所→すす川木の橋→第2展望所登り口→すす川入口→ゆうやけ橋のコースを散策し11時30分に終着の「海扇閣前」に無事戻ってきました。



受付で参加者を待つスタッフ



さあ 出発だー



野宮先生の森と動物のお話。



ちょっと急な登り坂を行く参加者たち



ホーノキの葉っぱでおどける女の子



むつ湾展望で一休み







■日時

令和元年11月1日~3日

午前10時~午後5時

(最終日午後3時まで)

■会場

協同組合タッケン美術展示館 (青森市新町)

■入場料

無料

■入場者 282名

■内容

協同組合タッケン美術展示館(青森市民美術館)2階展示室において「緑のめぐみ展」を開催しました。会場は「まるごと体験ツアー報告会コーナー」と「ものづくり体験コーナー」、ものづくり作家の作品を展示した「きょうめい展コーナー」で構成され、壁面には幅 3.6m×高さ 2.4mの拡大写真を設置し、落ち葉や木の実等を並べて、里山の秋の雰囲気を出しました。





●スギの組立小棚



お父さんと息子さん2人の合作が出来ました。



おばあちゃんとお孫さん、仲良く作りました。



お兄ちゃんが一人で作ってしまいました。



馬場山のアカマツ 場所 青森県青森市浅虫馬場山 樹齢700年（推定） 幹周6.6m 樹高28m

【後援】青森県、青森市、青森市教育委員会、東北森林管理局青森森林管理署、公益社団法人青森林業会議、公益社団法人青森県緑化進委員会、一般財団法人日本森林林業振興会青森支部、青森県森林組合連合会、青森県木材協同組合、青森県森林整備事業協働組合、青森県国有林材生産協同組合、企業組合県木住、NPO法人青森環境パートナーシップセンター、NPO法人青森県樹木医会、青森デザイン協会、青森県家具工業グループ、青森木工組合、あおもりクアガイド協会、一般社団法人浅虫温泉観光協会、(株)南部屋旅館、東奥日報社

特定非営利活動法人おどろ木ネットワーク

〒038-0003 青森県青森市大字石江字江渡106番地227

TEL 017-781-4612

FAX 017-781-4612

URL: <http://www.odorokikobo.com/> Email: odoroki7@bc4.so-net.ne.jp